

2022年6月 参院選トレンド電話調査(4週前)

調査の概要

調査期間	2022年6月10日(金)～6月12日(日)		
調査方法	固定電話と携帯電話による電話法(RDD追跡法)		
調査相手	全国18歳以上 3,661人		
	固定 1,584人	携帯	2,077人
回答数(率)	1,994人(54.5%)		
	固定 1,011人(63.8%)	携帯	983人(47.3%)

あなたは、岸田内閣を支持しますか。それとも支持しませんか。

(※選択肢読み上げなし)

1. 支持する	58.8 %
2. 支持しない	23.1 %
3. わからない、無回答	18.1 %

今、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

(※選択肢読み上げなし)

1. 自民党	40.1 %
2. 立憲民主党	5.9 %
3. 公明党	2.9 %
4. 日本維新の会	4.0 %
5. 国民民主党	1.3 %
6. 共産党	2.6 %
7. れいわ新選組	0.8 %
8. 社民党	0.5 %
9. NHK党	0.3 %
10. その他の政治団体	0.7 %
11. 特に支持している政党はない	33.1 %
12. わからない、無回答	8.1 %

7月に行われる見通しの参議院選挙で、あなたは、投票をどうなさいますか。次の4つから1つ選んでください。

1. 必ず行く	50.0 %
2. 行くつもりでいる	31.9 %
3. 行くかどうかわからない	10.8 %
4. 行かない	4.9 %
5. 無回答	2.4 %

あなたは、今回の参議院選挙に、どの程度関心がありますか。次の4つから1つ選んでください。

1. 非常に関心がある	16.1 %
2. ある程度関心がある	49.2 %
3. あまり関心がない	25.0 %
4. まったく関心がない	4.7 %
5. わからない、無回答	4.9 %

これから6つの政策課題を読み上げます。その中から、あなたが、今回の参議院選挙で投票先を選ぶ際に、最も重視するものを1つ選んでください。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 経済対策 | | 41.9 % |
| 2. 新型コロナ対策 | | 7.1 % |
| 3. 外交・安全保障 | | 17.4 % |
| 4. 社会保障 | | 15.4 % |
| 5. エネルギー・環境 | | 4.5 % |
| 6. 憲法改正 | | 4.9 % |
| 7. その他 | | 0.5 % |
| 8. わからない、無回答 | | 8.5 % |

あなたは、今回の参議院選挙で、与党と野党の議席がどのようになればよいと思いますか。次の3つから1つ選んでください。

- | | | |
|-------------------|-------|--------|
| 1. 与党の議席が増えたほうがよい | | 25.4 % |
| 2. 野党の議席が増えたほうがよい | | 24.9 % |
| 3. どちらともいえない | | 43.0 % |
| 4. わからない、無回答 | | 6.7 % |

新型コロナの水際対策で、政府は今月から、1日あたりの入国者数の上限を1万人から2万人に引き上げました。外国人観光客の受け入れも再開し、段階的に緩和する方針です。政府の対応をどう思いますか。次の3つから1つ選んでください。

- | | | |
|---------------|-------|--------|
| 1. 妥当だ | | 46.7 % |
| 2. もっと緩和すべきだ | | 22.7 % |
| 3. 緩和すべきでなかった | | 19.9 % |
| 4. わからない、無回答 | | 10.8 % |

感染対策のマスクについて、政府は、屋外で会話をほとんどしない場合は、人と距離がとれなくても着用の必要はない、などとする方針を公表しました。あなたは、今後、屋外でのマスクの着用をどうしたいですか。次の3つから1つ選んでください。

- | | | |
|---------------|-------|--------|
| 1. できるだけ着けたい | | 48.4 % |
| 2. できるだけ外したい | | 37.2 % |
| 3. まったく着けたくない | | 7.6 % |
| 4. わからない、無回答 | | 6.8 % |

食品や日用品、光熱費の値上げが相次いでいます。家計にどの程度影響していますか。次の4つから1つ選んでください。

- | | | |
|----------------|-------|--------|
| 1. 大きく影響している | | 26.0 % |
| 2. ある程度影響している | | 50.3 % |
| 3. あまり影響していない | | 14.4 % |
| 4. まったく影響していない | | 2.7 % |
| 5. わからない、無回答 | | 6.7 % |

性別

1. 男性	52.3 %
2. 女性	47.7 %

年層

1. 18・19歳	0.9 %
2. 20～29歳	4.1 %
3. 30～39歳	6.4 %
4. 40～49歳	13.2 %
5. 50～59歳	15.4 %
6. 60～69歳	16.3 %
7. 70歳以上	37.2 %
8. 無回答	6.5 %

職業

1. 農林漁業	3.4 %
2. 自営業	10.3 %
3. 勤め人	34.3 %
4. 主婦・主夫	13.9 %
5. 無職	29.8 %
6. 学生や生徒	2.0 %
7. その他、無回答	6.4 %

地域ブロック

1. 北海道	4.9 %
2. 東北	7.6 %
3. 北関東	9.9 %
4. 南関東	12.1 %
5. 東京	9.0 %
6. 北陸信越	4.4 %
7. 東海	11.3 %
8. 近畿	16.9 %
9. 中国	6.4 %
10. 四国	2.6 %
11. 九州	11.0 %
12. 無回答(携帯)	4.0 %

都市規模

1. 特別区と人口100万以上の市	21.8 %
2. 人口30万以上の市	19.4 %
3. 人口10万～30万未満の市	22.1 %
4. 人口5万～10万未満の市町村	13.5 %
5. 人口5万未満の市町村	14.3 %
6. 無回答	8.9 %